

令和2年度
【耳鼻咽喉科】

6) 診療科別主要手術別患者数等

※) KJ-D 10症例未満についての件数は、(-)としています。

術式名称		患者数	平均術前 日数	平均術後 日数	転院率	平均 年齢
Kコード	手術名称					
内視鏡下鼻・副鼻腔手術		102人				
K340-5	内視鏡下鼻・副鼻腔手術3型（選択的（複数洞）副鼻腔手術）	76人	1.5日	5.0日	0.0%	55.1歳
K340-6	内視鏡下鼻・副鼻腔手術4型（汎副鼻腔手術）	21人	1.5日	5.3日	0.0%	57.0歳
K340-4	内視鏡下鼻・副鼻腔手術2型（副鼻腔単洞手術）	-	-	-	-	-
鼓室形成手術		86人				
K3192	鼓室形成手術（耳小骨再建術）	47人	1.5日	5.7日	0.0%	53.7歳
K3191	鼓室形成手術（耳小骨温存術）	39人	1.9日	5.9日	0.0%	50.8歳
口蓋扁桃手術		67人				
K3772	口蓋扁桃手術（摘出）	66人	1.5日	8.2日	0.0%	23.9歳
K3771	口蓋扁桃手術（切除）	-	-	-	-	-
鼻中隔矯正術		21人				
K347	鼻中隔矯正術	21人	1.4日	4.4日	0.0%	39.8歳
耳下腺手術		24人				
K4571	耳下腺腫瘍摘出術（耳下腺浅葉摘出術）	18人	2.1日	4.8日	0.0%	63.9歳
K4572	耳下腺腫瘍摘出術（耳下腺深葉摘出術）	-	-	-	-	-
喉頭手術		18人				
K3932	喉頭腫瘍摘出術（直達鏡）	18人	1.7日	2.1日	0.0%	61.8歳

耳科疾患に対する鼓室形成術、鼻疾患、涙器・涙道疾患に対する内視鏡下手術件数は全国的にも多く、その他、咽頭・喉頭疾患、頸部腫瘍（唾液腺腫瘍、甲状腺腫瘍など）の頭頸部外科領域のすべての治療を行っております。

入院治療に関してはその領域の専門医を中心としたチーム医療であたり、入院期間も最小限で患者のみなさまのご負担にならないように配慮しております。耳鼻咽喉科領域の良性、機能性疾患に対する手術件数（特に耳科、鼻科、涙道、唾液腺手術）では、全国的にも有数の手術件数となっています。